

1974 (毎月1回)

8月号

(村の面積)

332,60 km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和49年7月1日現在)

村の人口

総人口 2,124人

男 1,107人

女 1,017人

出生 4人

死亡 0人

転入 8人

転出 20人

世帯数 589世帯

才42回  
臨時議会

議長に吉川基氏  
副議長に辻善久氏

和泉村議会第四十二回臨時会は七月二十二日招集されました。まず議長、副議長の選挙が行なわれ議長に吉川基氏、副議長に辻善久氏が選出されました。さらに総務産業経済、建設の三常任委員会の委員の選任があったあと、一般職員との給与に関する条例の一部改正工事請負契約についてなど、四議案が原案どおり可決されました。常任委員会は次のとおりです。

◎総務常任委員会

委員長 中山 正

副委員長 谷 義明

委員 工藤 勝雄

委員 辻 善久

◎産業経済常任委員会

委員長 吉村 外治

副委員長 桜川 義夫

委員 工藤 久雄

委員 田村 繁吉

◎建設常任委員会

委員長 三島 利夫

副委員長 土谷 利美

委員 黒田 実

委員 吉川 基

◎大野・勝山地区広域行政事務組合の議員

吉川 基 中山 正

◎大野地区消防組合の議員

吉川 基 中山 正

◎選挙管理委員会の補充員

吉川 基 中山 正

一番補充員 登久雄 上大納

二番補充員 松山正一 下山

三番補充員 新井 保川 合

四番補充員 平瀬利雄 前坂

※(現在の委員が辞任等によって欠けた場合、一番補充員から順に委員へ繰上げられる)なお議案は次のとおりです。

●和泉村一般職員の給与に関する条例の一部改正について

(給料月額の一〇%アップ)

●監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて

就任の挨拶



議長 吉川 基

去る六月二十二日に行なわれた議会議員選挙に再度立候補し当選させていただきました。また、過日の臨時議会において、再び議長の重任を担うことになりましたがその責任の重大さを今更ながら痛感している次第であります。本村は、その置かれている立地条件からして、村造りの重点を森林、観光および地下資源の開発に

監査委員 中山 正(再)

●大納地区村民体育館新築工事請負契約について

(1) 契約の目的 大納地区村民体育館新築工事

(2) 契約の方法 指名競争入札

(3) 契約の金額 壹億壹千六百万円

(4) 契約の相手 嶺北産業株式会社

●大納地区村民体育館新築電気設備工事請負契約について

(1) 契約の目的 大納地区村民体育館新築電気設備工事

(2) 契約の方法 指名競争入札

(3) 契約の金額 壹千五百拾万円

(4) 契約の相手 株式会社旭電業社

大野市明倫町九番十二号

躍的進歩を遂げています。また、教育、福祉行政等についても、他にそんな色なき充実を見せています

然しながら、昨年以来の経済の激変と国の景気抑制策は、地方自治体は云うに及ばず、国民生活にも大きな影響を与えています。

いわば、累積したウミが一挙に噴出したかの感があります。

こうした大事な時期において、和泉村の将来について、しっかりと考えなければならぬと思っております。

ので、この上ともご指導賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

就任の挨拶



副議長 辻 善久

過日行なわれた議会議員選挙において当選させていただきましたが、加えて、副議長の重任も仰付かり、その責任の重大さを痛感している次第であります。

本村は、重畳たる山岳の中にあつて、幾千年にわたる人類の足跡を残しています。素朴で人情に厚く、雪国特有のねばり強い村民性は、中世における真宗の導入と共に深く根ざしてつちかわれてきました。

近時諸般の開発が急速に進められ、新しい村造りの方策は、国の高度生長政策と相俟って、住民生活は向上の一途をたどってまいりました。然しながら、現在は非常に重大な困難な時期に至っております。私達はこの機会に深く反省し、思索を巡らせて、和泉村の将来あるべき姿を真剣に考えてみなければならぬと思っております。そして山紫水明と素朴な人情がいつまでも残る和泉村であってほしいと念願しています。村民各位のご叱声をお願いし、就任のご挨拶といたします。

# 村民体育館工事着手

## 総工費一億一千六百万円

### 十一月末完成の予定

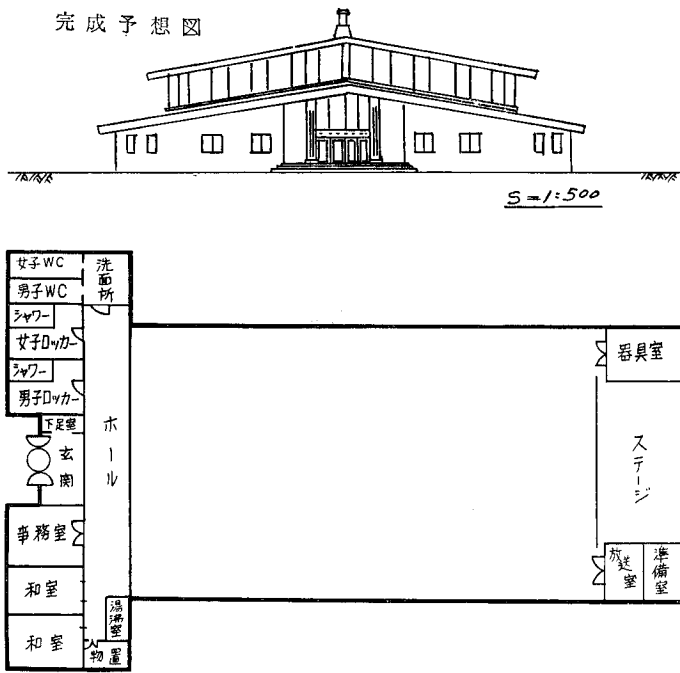
本年度当初に建設が計画されていた大納地区村民体育館は、さる七月十二日に工事の入札が行なわれた。その結果、体育館本体と給排水衛生設備工事は、嶺北産業株式会社が一億一千六百万円で、また、これに伴う電気設備工事は株式会社旭電業社が一千万五百万円でそれぞれ落札されました。

このほど工事に着手し、本年十一月末には立派に完成する予定になっております。

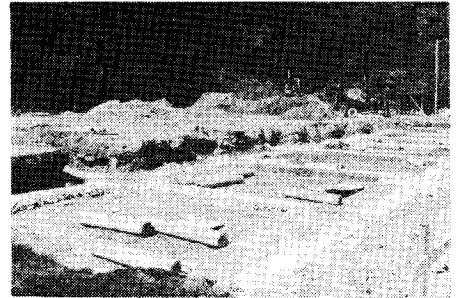
なお、体育館の工事概要は次のとおりです。

- 構造 鉄筋コンクリート建築
- 延面積 一五六四平方メートル
- 内容 ステージ、講堂、事務室、和室二間、物置、放送室、準備室、器具室

完成予想図



体育館建設地



### 「道路をまもる月間」

#### 広く美しい安全な道路に

道路交通の著しい発展に伴い、道路環境の整備について、多大の関心が寄せられています。今年も例年のおおりに、八月一日から一ヶ月間「道路をまもる月間」運動が実施されます。

この運動は、国民一般に対して道路の正しい利用と道路愛護の思想の周知徹底を図う、この月間内に道路環境を積極的に整備することによって、道路を広く美しく安全に使用し、管理する気運を高める目的に行なわれます。

#### 道路標語

- ◎何げなく歩く道路に見直す感謝
- ◎住みよさ
- ◎いま通るあなたの道に真心を

### 移動保健所の開設

日ごる保健所を利用できない遠隔地の住民のために、次の日程で移動保健所が開設されることになりました。この機会に一人でも多くの方が、自分の健康に自信をもち明るい生活ができるためにも、健康診断や衛生相談など、つとめて受けられるようのぞみます。

#### ◎移動保健所の日時及び場所

- 八月十九日 元後野分校 (午前十時～十一時三十分)
- 八月十九日 下山公民館 (午後一時～午後三時)
- 八月二十日 中竜会館 (午前十時～午後三時)
- 八月二十一日 和泉村診療所 (午前十時～午後三時)

### 「村民総ぐるみ」

#### 夏の交通安全運動を実施

七月二十日～八月十九日

夏季は、レジャーに伴うドライブの機会も多く、また解放感と暑さによる疲労から、例年交通事故が多発する傾向にあり、特に本村では、旧盆を中心に涼を求める観光客、帰省客等のマイカーの急増で、国道、県道、村道は異状な混雑状態となり、交通事故が発生しやすくなることが予想されます。

そこで、地域、職場、学校、家庭を対象に村民総ぐるみに、自動車、歩行者の交通安全を確保し、交通事故を防止す

#### ◎胃部検診の日時及び場所

- 八月十九日 下山公民館 (午前九時～十二時)
- 八月二十日 元後野分校 (午前七時～十二時)
- 八月二十一日 和泉村診療所 (午前七時～十二時)

#### 災害を受けたときは

#### 税の減免手続を

これから台風シーズンがやってきます。この季節には、暴風や大雨による被害が各地に発生することが予想されます。万一、このような災害にあったときは、税金の面でもいろいろな救済手段がもうけられています。くわしいことは税務署または役場税務係へお問合わせください。

#### 夏交通安全運動を展覧することになりました。

から八月十九日までの一ヶ月間、交通安全運動を展覧することになりました。

#### ◎スローガン

- 一、暑くても安全運転のペースを守る
- 二、アツ危い!!そのスピードが事故をよぶ

#### ◎重点目標

- 一、無謀(過労、飲酒、無免許、暴走)運転の防止
- 二、歩行(特に、こどもと老人)の事故防止
- 三、自転車利用者の事故防止

# 優勝!! 他を圧倒する

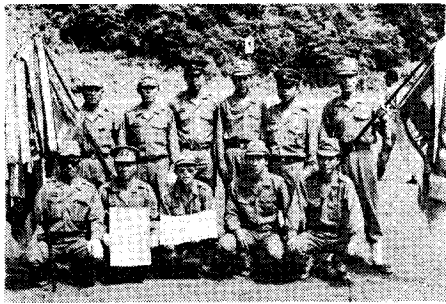
## オ二十三回福井県消防操法大会

消防操法技術の向上と志気の高揚を図ることを目的として、さる七月二十日福井県消防学校において、第二十三回福井県消防操法大会が開催されました。

本村からは、大野地区消防組合を代表して、第一分団が小型ポンプ操法の部に出場し、日ごろの訓練とチームワークで、他のチームを圧倒し、みごと優勝しました。

最後に表彰式が行なわれ、和泉消防団の規律厳正な態度に県下消防団員からおしめない拍手が送られた。なお、出場選手は次のとおりです。

指揮者 加藤一美(部長)  
一番員 三島哲一(部長)



みごと優勝のメンバー

二番員 洞口一夫(班長)  
三番員 野尻 広(副員)  
四番員 中村洋一(副員)  
補欠 米倉 功(班長)

## ご成人おめでと

八月十五日役場で挙行

新しく成人になられた方々をお祝いする成人式が、八月十五日午前十時から役場において挙行することになりました。

成人式を迎えられたみなさんに對し、心からお祝い申し上げます。これからは立派な大人として、すべての権利が与えられますが、それとともに、義務と責任が生じたことを忘れてはなりません。みなさんのこれからの人生航路は、長く、決して安易なものではないと思いますが、いかなる逆境、苦難にもめげず、大きな希望と若い情熱をもって、未来を開拓され、社会の発展のために尽力されるよう心からお祈りいたします。

成人は次のとおりです。  
\*該当者(昭和二十八年八月十六日~昭和二十九年八月十五日)  
住所 氏名 生年月日  
角野 西 敦子 昭六、九、五



- |     |       |         |
|-----|-------|---------|
| 川合  | 新井一藤  | 〃六、九、三  |
| 朝日  | 井南 勝  | 〃六、九、三  |
| 〃   | 吉川厚子  | 〃六、二〇、八 |
| 後野  | 三島美佐子 | 〃六、二、三  |
| 上大納 | 田中悦子  | 〃六、三、三  |
| 〃   | 福田英子  | 〃六、三、三  |
| 〃   | 福田 浩  | 〃六、二、五  |
| 〃   | 山内裕美  | 〃六、二、〇  |
| 朝日  | 木島則幸  | 〃六、二、五  |
| 上大納 | 漆崎弘子  | 〃六、三、五  |
| 川合  | 古川繁次  | 〃六、三、九  |
| 〃   | 鋤田伸行  | 〃六、四、九  |
| 朝日  | 新屋隆典  | 〃六、四、六  |
| 上大納 | 松橋ルミ  | 〃六、六、五  |
| 〃   | 江波加代子 | 〃六、七、七  |

## 高志地方議員親善

### ソフトボール大会開催

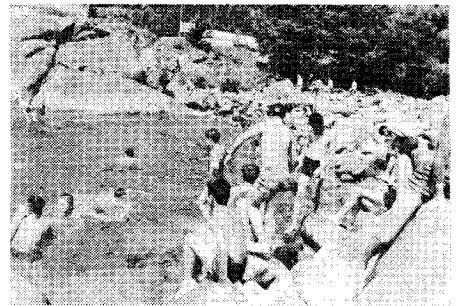
高志地方町村議長会では、さる八月二日午前十時から朝日小学校において、今日の複雑多様化する社会に對応する「地方自治のあり方」について、研修会が開かれた。また午後からは、恒例の親善ソフトボール大会が行なわれ、本村議員チームが見事優勝しました。成績は次のとおりです。

- 優勝 和泉村  
二位 美山町  
三位 松岡町



れんさいNo.77 **カゴ** 咲山みおる

## 水泳を楽しむ子供達



## 九頭竜へ涼を求めて

連日各地で水銀柱は三〇度を超え、海へ、山へ涼を求めの人々がどっとくり出し、有名行楽地は人々、人で埋まっていると報じられているが、九頭竜へも涼を求め、前坂キャンプ場には一日平均二〇〇人の若人の歓喜が山々にこだまし、又、旅館、民宿は大阪、京都方面からの客を迎へ、各室にあかりがつき活気が満ちている。村の調査では、八月の宿泊者はキャンプ場を含め一〇、〇〇〇人を数え八月四日の観光客入込調査では、今年の四、五月のゴールデンウィークを上回り、旧盆をピークに九頭竜ダムへの八月の入込観光客は一五万人と予想され、各地とも相当地の賑わいをみせるだろう。

# 国語中間研究会催さる

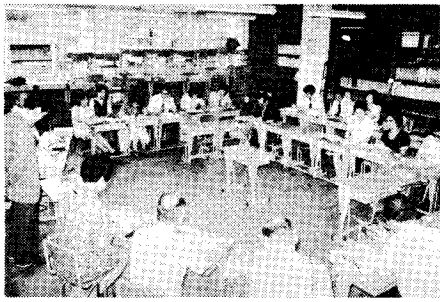
## 七月九日大納小学校

新装なった大納小学校で、去る七月九日、中間研究会が開催されました。

一時四十分から、一年の国語「川の中の、うんどうかい」を参観、担任の橋本先生の温かいまなざし、巧な指導に子どもは、じっととき身を立って、くい入るよう学習にとけこんでいく。

入学当初から比べたら、ずいぶん成長している。学習に対する徹底した躰、子どもの立場に立って、授業をくふうされる細かい心づかいには、全く頭が下がる。

二時四十分、山本校長の挨拶のあと、加藤教育長から激励のことばがあり、ついで山村研究主任の



国語中間研究会のシーン

研究経過の概要説明があった後、本時の授業を中心に、各学校から核心にせまる鋭い質問、意見が出された。

一、学び方を学びとらせる。二、集団の中で、ひとりひとりを生かす：ために、一学期は、個を太らせる手だてについて、実践的研究を進めた。

(1)低学年における、ひとり読み のさせ方 (2)子どもの反応のとりあげ方 (3)国語感覚をねる手だて (4)さし絵の活用仕方

などについて、実のある話し合いがなされ、より充実した学習指導と、子どもの成長をたしかめる決意を新にして散会した。

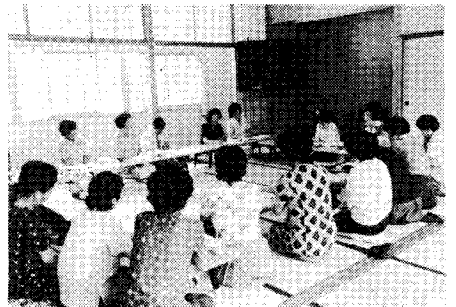
### 「訪ソ青年の船」に参加して



松山和彦君

日ソ両国の友好と親善のため、福井県を始め、六県一市が派遣した「訪ソ青年の船」に参加し、七月十一日から十四日間にわたり、モスクワを中心にハバロフスク、ブラーツク市等を訪ずれました。

分科会で話し合う婦人達



この研修では、表面しか見ることができなかったが、まず第一に感じたことは、自然を取り入れた都市造りに驚くとともに、清潔さを感じた。第二には、その中に住む人々の人間性、温和で慎ましくかつ生ることに誇りを持った生活姿勢はすばらしく思った。また、ブラーツク市を始めとする各都市の福祉対策はすばらしく、目を見張るものがあった。映画館、スキー、スケート、スタジアム等の娯楽施設を始め、学校、幼稚園、保育所、老人施設の多いのには、うらやましく思った。

ソ連の青年との交歓会があったが、どの青年も明るく、ほがらかで、ともに踊ったり、歌ったり、話したり、食べたり言葉の障壁を乗り越えて、永年の友のようにうちとけることができ、国境とか人種の違いなどを全く感じなかった。

### 婦人会リーター研修会

七月二十三日開催される

和泉村婦人会では、七月二十三日午前十時から県連婦人会長を始め、同事務局長、県社会教育課齊藤ユリ子氏等を講師に招き、教育センターにおいて、婦人会リーター研修会を開催しました。

この日は、村内各地区の支部長ら四〇名余が参加して行なわれたもので、午前中は齊藤ユリ子氏の講演があり、午後からは二分科会に分かれ、「会議の持ち方、進め方」をテーマに研究討議が行なわれた。この中から、婦人会の会合に集りが悪い、集りにくいなど、日ごろからの悩み多い問題が出され、その解決方法について真剣な話し合が行なわれ、意義ある一日を終えた。

### へき地児童交歓会

朝日、大納小四年生参加

県下の山間へき地、海辺の子どもたち約三百人が七月二十六日県民会館に集まり、自分たちの村や学校のことを話し合い、すつかり仲よくなりました。小浜市堅海小学校のお友だちから珍しい貝がらや、ブローチなどを、また、朝日小、大納小学校の皆さんは、かぶと虫や、自分で一生懸命作ったお花などのプレゼントをしいい本当に嬉しそうでした。みんな朝六

時頃に家を出たそうです。福井消防署のハジゴ車を見たり、仁愛女子短大生によるアトラクション、人形劇、ソングなど楽しいひとときを過ごし、最後にキャンドルサーピースを行って、朝日小の織田君が会場一杯に響いの言葉を唱え、散会しました。

### 人のうごき

#### 【赤ちゃん誕生】

下山谷 直子 三好 長女  
上大納 沢 加津也 清一 長男  
" 広瀬 一美 明 長女  
" 小泊 知子 哲生 長女

#### 【婚姻】

上大納 春江町 谷口 光江  
下都山 松村 田哲也  
京都市 山本 貞子  
朝日 白鳥町 角丸 八千代  
下都山 坂村 勝子  
愛知県 長崎 吉司  
上大納 山崎 幸久  
上大野 横地 武男  
岐阜県 西垣 美子  
朝日 春日町 加藤 秀隆  
下都山 春江町 留重 康  
愛媛県 松岡 澄代  
朝日 福井市 宮原 元栄  
朝日 福井市 宮原 元栄  
朝日 福井市 宮原 元栄  
朝日 福井市 宮原 元栄